要筌雜志

坤

ワ保3
2.132
2

諸家官位昇進之次第

右大臣 正二位 右近衛大將 右府

内大臣 正二位 羽林大將軍 内府 今外戸

大納言 従三位 尾紀御極官 一橋治濟卿被任之格別ノ

大猷院様 元和九癸亥年御上洛 左大臣従一位以後無之

中納言 従三位 尾紀御家嘗 水戸御極官

宰相 中興御當代左大臣従一位 従三位 尾紀大納言之時御嫡子 或御家嘗三年程 水戸之御家嘗方卿方

参議 従三位 尾紀御嫡子 水戸御家嘗 無程宰相水戸黄門之時御嫡 如賀極官

中將 左近衛又右 従三位 尾紀御嫡御初官 御方卿方 羽林中部將

正四位上 井伊掃部頭初官

蓬萊斎 藤原朝臣

正四位下　加賀家普越前守極官
松平越前守重富任之ハ後例タルヿヲシラス惣テ此位ヲ先達トスルヿハ從三位任スル例ナル故也正四位ノ上ヨリハ昇進ナラサルヿヘナリ

從四位上　薩摩陸奥極官
松平薩摩守吉貴　琉球人三度召連ラルヽ依テ正四位下叙

左近衛又右　羽林次將

正四位下　水戸御嫡初官　加賀嫡初官

從四位上　越前家普　高家極官
松平彈正大弼勝富五十年家勤功被叙之

從四位下　尾紀御二男御三男初官極官
松平左京大夫松平中務大輔極官　薩摩陸奥家普

少將

四持十四家　極官

伊達遠江守村候　御四代之勤功ニ依テ任之格別ニ
有馬中務大輔幸保四百年七月家普安永元辰十二月任之當家

初而同中務大輔頼貴宝暦八寅十二月四品天明元十二月侍從四辰家普文化二巳十一月廿八日任之松平肥前守治茂明和七申七月中家ヨリ相續四品同八卯二月侍從文化元子年十二月任之長崎勤番多年依功ナリ
文化十四丑年九月十六日松平越後守定信義ヲ以　將軍家御未男銀之助殿被遣之旨被仰出十月七日五万石家格之儀ニ付御加恩下置作事定而當暮少將トモ可申ノ任且ハ先規ノ如ク御一字被下從三位中將トモ可至ノ事
松平阿波守松平土佐守家ハ任之緞四家ニテモ任之家格ニテモ場所柄三十年本年無功ナルハ任細川因幡家格別ノ品幸ハ不抱ノ
松平隱岐守松平大總守酒井雅樂頭酒井讃岐守時京　御名代ハ三位依功任之松平出羽守宗衍京都
御名代ハ三位三十年本ノ無功任之
松平越中守定信天明七未年六月御老中上座補佐ス　命后寛政五丑七月御免之時任之代ヶ内溜詰ト云ヘ　命
松平内蔵頭治政松平安藝守重晟明和元甲年侍從寛政四子年十二月任之時治政　安藝守被任之時前方付ス任之家格致問鋪ト旨命ヲアリ
文化六巳年十二月松平阿波守治照任之安永元辰侍從明和六丑家普依勤功初テ任之

同七年十二月上杉隆宗大弼治廣任之　代内藤任卿
天明五巳侍従父越前ヨリ治憲初國政静謐ノ功ヲヨツテ任之

御大老　大御留守居　當時閑役

侍従

拾遺補闕
従四位上

越前嫡　初官

松平左京大夫松平中務大輔初官家督三年目少将任
水戸御二男御三男　初官極官
井伊掃部頭松平肥後ヨリ　松平讃岐守嫡家替ル
薩摩守陸奥嫡子
細川越中ヨリ　松平因幡守　松平出羽ヨリ嫡家替共四品ヘ
例無之享和二年六月細川立之助初ヨリ御目見ノ時侍従ニ
不任以前
松平左京ヨリ　松平播磨守極官去年ヨリ頼貞少将被任
差功又　有德公御延命ニ品故ト云ヘ

國持十四家　家督　家柄ニ依テ

藤堂家ハ家督ノヲリト云ヘ四位ヨリ侍従ト叙爵又少将

四品

従四位下
御差中

無程任侍従　御側御用人　大坂御城代

任ス諸家ヨリ早
松平越後ヨリ　極官　松平摩宗大弼
伊達遠江ヨリ　宗　対馬ヨリ　極官家替

伊達村候少将任ス松平越後ヨリ享保ヘ頃早世ニ依テ家
格改ルト云ヘ依勲功可被任少将ト

文化七年十二月有馬中務嫡侍従ニ任ス格別之品以後例ト
文化五辰十月南部大膳大夫高十万石被命任侍従格別表
勤番二月御暇十月参府トナル信年功ニ依テハ可至次将ト
文化十二年亥年中ヨリ参勤御暇之節御差中成ル
文化十四年四月奥平大膳大夫昌高溜詰被命侍従ニ任ス
先祖大膳大夫家昌同官任後家移裏七代ニシテ當官任ニ
カヘル　松平大和ヨリ　松平隠岐守小笠原大膳大夫酒井雅楽頭
酒井左門尉榊原遠江守立花左近將監丹羽加賀守矢田
松平摩宗大弼南部大炊大夫極官○以下ハ格別ノ勲功ヲ無ク
依而ハ易ク任之

溜詰　御差中　京諸司代　従五位下侍従高家初官

中大夫

松平大學頭
松平播磨守　嫡

尾紀御四男初官
享保年中與弟頼川領ヲ松平ヲ計ル
通泰
泰心院殿綱誠卿御四男也享保元
申七月諸大夫同十一月十一日四品被
叙例アリ

國持十四家嫡　但細川因幡出羽嫡例ナシ

細川兵部大輔齊樹　享和二戌二月初ヲ御目見ニ云云
家格無之ハ清氏　叙爵以前ハ四品席罷出可申ヲ被
仰出アリ

矢田
松平彈正大弼
宗　對馬守　嫡

松平左衛門督松平淡路守松平備後ヲ
松平甲斐守四品極官ナリ

伊達遠江守
當時振合替ル　嫡

伊達村壽無間ノ直ニ侍從ニ任ス父之勲
功格別ニ品ル勿論初四品

松平越中ヲ定信嫡初而初官四位叙者少將嫡ヲ故カ

織田出羽ヲ

文化五辰十二月　津軽越中ヲ格方石高被命直叙四品

従五位下　朝散大夫

松平壱岐ヲ
松平和泉ヲ

筆頭万石以上家督職ヲ嫡叙爵無城之高
大坂御城代若年寄御番之番也例御側ヲ
加納遠江ヲ嫡

従五位下ヲハ雖百十万石以上
無城高ハ高ハ二テモ一万石ヲ城主ノ次席無城高ハ同ヲ面ハ家督順
十万石以下御役人ハ勿論
尾紀御家老ヲ人ヲ人御三卿二人加賀家老四人ヲ

和泉ヲ遠江ヲ次席ヲ上ヲ
御書院御用人ヲ御役人ヲ

大名三万石以下五拾壱ヲ勤功被叙四品又御老中方
嫡三十年来テ被叙四品例数多アリ

一御目見ヲ除ハ官位或中大名従五位下ヲ面ヲ父ヲ用叙爵被　位付ル事

但四家ハ元ノ内

御目ハ元ノ言葉一字ヲ用ル真官位ハ元ノ家ノ旧例任セ
官位ヲ付事ニ成ル 想様ノ甚内ノ高堂佐外省馬
山内ハ御一字ヲ下ス家和ヲ吋ハ旧年十二月
十三日或ハ十八日ニ官位ヲ 位付事ハ文場ハ抽年功
ヲ家叙爵ヲ 位付事ハ松ノ丸官位ヲ十一月廿八日
登 城ノ上ニ 位付ル事

家老ハ四代

松平和泉守
嫡 左 家老

元日御流初ニ嘉祥ノ御目録ヲ以テ松平
壹位ヲ隔年諸大夫ノ上座ニ出ル 成ル旨又

御謡初ノ義ニ 家老ハ先例ニ無之ハ
年外ニ和泉守ニ成出ル 和泉ハ内位申
書面ノ通ノ厚ク

寅八月

一諸大夫ノ家筋 家督幼少ノ面ハ 御目ハ上ニ成ル
月番ハ位ノ御ハ 甚多ハ朝散大夫ニ位付ル
ハ甚年 叙爵ハ位付ル 年ニ翌年左所ハ帳ニ
翌ノ多 年 十二月 叙爵ニ位付 家格ハ
近例ハ 原佐渡守 長髪 伊東播三郎 堀三十郎 家格
御目見 三ヶ年目 叙爵ニ成ル事
一昇進ノ次第 古年 大中納言 宰相ハ家ノ内

の例なるべし 第應天和以来代々諸家に規則定りしと
雖侍従に家は其功に寄昇進早き幼年なる家柄なるは
官位官職は勿論なり 初日
御目見御月並侍礼なるべき其人なる者多り何れも任ずる
也其時叙爵なるべき又部屋住なる四品に叙て家督なるは任
年に寄 侍従に任ずる 勿論先ず家柄 侍従とす皆
其時に侍て任ずるべし 殿先祖に家に時に侍ずるに元服
に日也に叙任なるべき是大に槌撞なり父に官一階前なる
家格なる事
一今大名井家に典薬に任ず白麻垣直垂なる又烏
帽子掛紙なりし

一昇進に準加賀家四位侍従なる中将なる
四位侍従は持に準ずべし侍従三位に叙せらるべし井伊家
なる松平少将 強言家元は侍従三位下侍従に任ずべし
下に叙爵す後少将に任ずべし 侍従に任ずべし 中将に
中将に昇る四品に昇る 桜遊川に無官なる 居時侍従に
昇る 家袍侍烏帽子 禁に掛紙
一八省侍従以下 赤面に抱家格なる中 卿
大輔大夫 大弼 誉ハ四品 以上に家柄なる 不
成事なる中川男爵 伊東ハ先例 移剛に 卿
中書大輔 侍従に中 中家に限る 因幡 因幡
さる事 加賀 婚 姻 ハ黒田家 代 右

[illegible]

[illegible]

杉平因幡守杉平伊賀守杉平山城守下限元官名相伝

[illegible]家節[illegible]

安永四年中杉平伊賀守[illegible]

[illegible]名居伊賀守[illegible]伊賀守[illegible]家名[illegible]

即日[illegible]舟[illegible]改ル考

一文化四卯年十月杉平因幡守[illegible]穆元服[illegible]

官位[illegible]百人[illegible]杉平因幡守[illegible]名

[illegible]因州[illegible]杉平豊[illegible]仲雅[illegible]官名[illegible]

[illegible]豊[illegible]仲雅[illegible]改ル百人[illegible]因幡守

[illegible]久杉家[illegible]越中守[illegible]先[illegible]家節[illegible]杉平中[illegible]

忠良[illegible]

台徳[illegible]拝[illegible]黒田家[illegible]入[illegible]因幡守

受[illegible]代[illegible]例[illegible]康[illegible]家[illegible]通り

[illegible]因幡守[illegible]改名[illegible]

代[illegible]早世[illegible]扱[illegible]改名[illegible]

一[illegible]坂家四品[illegible]例中[illegible]大輔安[illegible]初[illegible]勅寄社奉行

[illegible]年節役[illegible]朝鮮人[illegible]州[illegible]碑[illegible]付[illegible]地[illegible]

[illegible]録[illegible]文化[illegible]辰年十二月[illegible]日付[illegible]山[illegible]

叙[illegible]伝[illegible]服坂家[illegible]御用[illegible]付新例[illegible]

伝[illegible]事

一万石以上陪例ハ婿叙爵せらるる事を例加納家前ゝ詳
例なるゝ

一松前家ハ陸奥ノ場所を叙爵ス　給ふる事とハ文化三寅年
三月蝦夷地ヲ召上ル其砌場所ハ九千石賜ハ候例ニ倣ひ
て賜ふ

但文政元年四月始之趣旧例蝦夷松前一万石ニ付
家格不始之趣ハ無之事

一表三家交代方公儀家臣ハ白金坂ヲ用ひる
事ハ不苦旨相達事

一帝鑑間或ハ柳ノ間ノ諸大夫ハ織部正月ヲ用ひる
家も雖有之以家ハ不苦旨相達ル事

但小さくらりゝ
以上

一天子ノ御所ノ禁中禁裏と云　営中大内裏内裏殿上
雲上と云　内裏ニ条ノ内　御殿ノ内ハ仕ノ上を堂
上殿と云　一日御殿ノ外ハ仕ノ上を地下と云　御殿ノ縁ハ昇
ル上を昇殿と云　院ハ条ノ院と云
一宮方と云ハ皇子ノ方ニ法名セサルハ又親王ノ宣旨ハ
ない宣と云　一宮二宮と云　女ハ女一ノ宮女二ノ宮と云
一天子ノ御事ハ主上と云　并院と中ハ御實名ヲ御諱名
ト御事ノ寶算御位ハ法名ヲ即位と中皇子御代を
徳ノ人を號称して即位を神ノ位ノ人を大学ノ者と

一院と八天子四位をのゝ[illegible]と申し左上天皇とも上皇と
申奉る也
一三坊と八新殿に春宮移り[illegible]と申右侍従[illegible]侍従御法
名[illegible]御副役三家名依勅命官位[illegible]四一階昇[illegible]
例名[illegible]祝儀江戸出仕有り
一侍代ヲ次ぎ[illegible]を皇子を書家とも[illegible]と申御所を始
申位をうけ[illegible]を令旨と云
一東宮に侍妻を御息所と申摂政[illegible]白に宮を政所公方
大臣家ヲ御摂政三位以上御簾中四位五位以下を
内室と云通称なり
一摂政ハ女帝幼帝ノ時計し

一近衛九條鷹司二條一條ヲ五摂家と申近衛家ハ嫡流
九條家ハ庶流し九條家別テ一條家二條家近衛家ハ
分出て鷹司し
一同　公方ハ足利尊氏に孫義満を始し
一同朝廷ハ貞治六年　治之嚴院天皇義満ニ将軍に
時出法師　六人若豊殿衣袴帯小刀ヒトリ同朝に始し
一　帝三家様帝尚皇橋に卯八月備に紀文化六丙子年
紀州家ハ将軍家ヲ弟八男
虎千代様ハ養子ニ成命ハ院に習三年ヲ五月八日出度
紀州家ハ御城に御四男四位に[illegible]事極別
一公卿と八三位以上に人ヲ中し殿上人と四位中少将侍従ヲ中し

一人皇百廿代今上皇帝八後桃園院帝ニ侍春日ニ
當仙居ニ侍ス先帝ニ第子第ニ天子
ノ位ニ御ス可キ御ニ當時仙洞ヨリ紀ス上皇ノ
称号ニ依テ称号ニ御ス三ニ開東ニ立ル御命ハ
公卿ヲ遣ハシ給ヒ

尊号御内意一件取計方不行届ニ付厳重申渡
不行届ニ思召候ニ付逼塞仰付

評定西廻町奉行

尊号内意一件ニ付不行届ニ付厳重申渡

儀奏中山前大納言殿

御尋ニ付ヲ以テ御内意ニ付仰付

右寛政五年三月ヲ於江戸御用番戸田采女正殿ニ
列ス杉平誠中ヲ以テ仰付ル言家并三位以上月番列座
但即日伺書ニ付挿芝書杉書退引猶又
一ヲ中書之ヲ以テ仰付ル

一禁裏炎上ニ付八御府内ニ三日停止廻出仕天明
八申年二月四年四月
當帝御疱瘡ニ付江戸御進発ヲ
ヲ進ル

禁裏　　仙洞　　大女院　　女院

銀五百枚　　銀三百枚　　銀百枚　　銀百枚

鶴一箇　　鶴一箇　　鶴一箇　　鶴一箇

御小袖三領　　昆布一箇　　昆布一箇　　昆布一箇

昆布一箇　　鯛一箇　　御樽二荷　　御樽一荷

鯛一箇　　御樽二荷

御樽三荷

右之通唐酒湯巻四流被遣進献候事

諸家想別

一虎皮鞍覆　　毒馬之皮

松平薩摩守　　井伊掃部頭　　松平陸奥守

松平越前守　　松平掃部頭　　松平中務大輔

細川越中守　　立花左近将監　　松平伯耆守

松平周防守　　松平播磨守　　宗對馬守　　佐竹右京亮

松平上総介　　松平上野介　　松平安房守　　松平出羽守

松平備後守　　上杉弾正大弼　　松平信濃守

松平伊豆守　　松平越後守　　毛利長門守　　鍋島信濃守

但越前守・藤堂和泉守虎皮付之鞍ヲ仮ヲ上用ゆ之義出来仕候

右之通安永之中年二月ニ　伺出候

一長刀　　右持ハ分

松平加賀守　　松平肥後守　　松平越後守　　松平薩摩守

松平伊豆守　　松平中務大輔　　松平安房守　　松平土佐守

松平陸奥守　　松平信濃守　　細川越中守

上杉弾正大弼　　宗對馬守　　松平周防守　　松平大和守

松平越後守　松平伊勢守　榊原式部大輔　松平信濃守

右ハ上嫡子ニ用ル

但松平能登守ハ元三年日光ニ文政七年ニ十月中信濃

守ニ相成ル事

松平左京亮　松平中務大輔　松平大学頭　松平播磨守

右南部甲斐嫡子ニ用ル　井伊掃部頭ハ安政元申年左京亮ハ嫡

子ニ成ル　右ハ家督ニ相成ル　松平摂津守

嫡子ニ成ル　一橋中納言ハ二男ニ相成ル

以上

文化十二亥年四月中務大輔嫡子命長刀ニ相成ル

外ハ分家ハ嫡子相成ル

一寸揚腰紐代家格ニ用ル

松平薩摩守　松平陸奥守　松平摂津守　松平相模守

松平左京亮　松平左近衛少将　松平信濃守　松平右京亮

松平因幡守　松平播磨守　松平上総介　松平大学頭

松平安芸守　松平出羽守　上杉弾正大弼　松平左京亮

松平中務大輔　津軽越中守

一紐代三寸ニ成ル　一寸揚家格ニ用ル

松平越後守　松平左近衛少将　松平大和守　松平信濃守

松平伯耆守　松平城守　松平内匠頭　松平左近衛少将

山名勘解由　松平弾正少弼　松平信濃守　伊達左近衛少将

一寸揚腰紐代ハ四寸ニ成ル　一寸ニ用ル

松平肥後守　家臣　作法之事

一扇揚ハ代々御紋付物ニ用ル事

伊達左京亮　由付扇揚ヲ用

右ハ寛永二申年二月番松平左京亮ヲ以ル事ニ

一御指図ニ付松平下総守御代家ニ御紋ニ用ル虎皮・豹皮

赤用ル武家ハ二人ニ付ル家ニ限ル中・豹皮・虎皮・豹皮ハ用ル

中事ニ

松平伊豆守家ニ中・豹皮・虎皮・豹皮ハ用ル

文化十二子ヨリ松平右京亮ニ豹皮・虎皮・豹皮ハ用ル

海豹皮ハ用ル

一帝鑑ニ自柳ニ大名ニ豹・虎皮ハ紋白ク附ル引或ハ猛虎

赤用ル御ものハ甚ハ相ハ雁ニ自ニ無事

但西丸御金紋ハ四大名ニ達枝ニ限ル安房守ハ金紋ヲ

用ル

一國大名並中大名城主ハ定官位業物ニ付事

國主

城主　嫡業興

右嫡御目見ヲ以テ官位ニ叙爵ニ位ル事

但西丸ニ内御目見ヲ以テ即刻官位ニ位ル家

ニ為相授事

一右嫡

御目見ヲ以テ業興ニ叙爵ニ位ル事

但業興

但寺社より御奉書を番頭へ銀壽[illegible]
信濃守方坂田定番も以前寄輿ハ[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

万石以下寄輿

[illegible]
三家併三人方四家式
[illegible]
[illegible]
文化四卯年三月廿[illegible]
[illegible]

以後[illegible]信濃守[illegible]
[illegible]

一乘輿ハ東山殿[illegible]
[illegible]
一ツ[illegible]
白石古史考曰黄帝作車少昊[illegible]
[illegible]
一物第ハ信長公天下[illegible]
衣服[illegible]
[illegible]

御城内召連れ候人数

一下家老之侍七人〻内壱人御止御玄関之侍四人〻内壱人御止
御定之通召連申候内内列内帳付方不留〻〻て
召連れ候〻て四定人数〻内、必召連申候

下馬より御玄関前迄

一押〻者壱人供召連て供之者用〻〻〻〻 陸尺駕入壱人
数〻壱人供之者壱人〻〻〻 内帳付壱人

一小姓小人御止申候

一下家老之又ハ七人御止御玄関之侍四人〻内壱人御止此度一人
陸尚召連申候 持壱人供〻召連て武器用
尚〻〻壱人ハ諸分庭掃用向御用ニて召連申候

一段ハ性質〻壱人ハ勿論暴〻ハ勿論ハ羅宇ハ
年昭壱裝束〻壱人下家老
一壱人傘持壱人召連申候
下馬より御玄関迄
一御定人数〻介素袍ニ長刀持壱人召連申候
手代御止申候
一壱人持壱人召連申候 小姓人御止申候
右〻通 乗女四人 供付御止 小姓書面〻通
この〻ものハ

文化二七年十二月

井上宮法号
土屋筆刀

下馬より下家老迄

一雨天ニ蓑笠持ち人有之ハ

下馬ヶ関ニ

一百姓ニ蓑傘持有之ハ止ル草假ニ代

合羽百姓ニ合羽も持有ハ

以来時ニ百姓草假ニ成ル人数合羽ハ成ル

右ヶ條ニ関蓑笠持ち有之ハ草假ニ成書面ニ有之ハ

無之ハ先ニ有之中ニ有之ハ合羽ハ付乗ニ成中止

有之ハ以来ハ無之ハ

以上

一 信濃ヶ崎番所ハ書付宮

信濃ハ名指乗ハ所ハ有之ハ

御家老

御ふ様如ク以来百姓ニ被下置ハ

御ふ様ハ三家家老ヶ分庭ニ居り大ニ百姓

関所ニ出ル様ハ自分ハ遠ク居主人ヶ分ニ

中ス事

天明元辛丑四月廿七日

右大月分名杉紙ニ書付諸家ニ出ス事

一諸國御番所

御目付以下ヶ通行ヶ上ル被下置通ル旨ハ目付板

部十郎左衛門ニ被下置ル事

但三家御方御目付以上ハ陸路ヶ諸国所ヶ家ヶ

如先規御伺井伊兵部少輔ニ御達ス寛政四壬子年

市関所法條目写

一 市関所之通掌書所々ニ而ハ筆氏中を抜く〳〵き事

一 乗物ニ而〳〵ハ番所ハ下を開き申事

但女乗物ニ番〳〵掌ニ而ハ女ニ見セ不申

一 公家門跡諸大名家内ニ武士ハ前ニ法度ニ

以ハ不及改〳〵ニ審し後所〳〵ハ可相制事

右ハ寛永三年ニ被仰渡候ハ

貞享三年四月日　奉行

以上

一 市三家格ニ〳〵分東帯〳〵長轍ハ用ひ次第

松平加賀守　松平薩摩守　松平陸奥守　松平備前守

上杉弾正大弼　松平土佐守　松平肥前守

右ハ元和条内ニ筆轍論ニ成ル事

松平越前守　松平周防守　松平伊勢守　松平出羽守

佐竹次郎　松平大和守　松平大隅守　松平阿波守

松平右京大夫　松平陸奥守　松平伯耆守　宗對馬守

毛利宰相　津軽越中守　松平下総守　松平飛騨守

松平隠岐守　三宅左近将監　藤堂和泉守　寺澤出羽守

細川越中守

右条内筆之儀筆論ニ成る事

松平越後守　松平土佐守　松平播磨守　松平豫州守

[illegible]馬玄義氏　丹羽左兵衛尉　松平修理亮　松平中務大輔
松平摂津守殿

右条内筆之箇先ニ而者い事
[illegible]ハ[illegible]ハ四品以上ニ准ス而者い事

一七松平[illegible]　[illegible]
　　[illegible]　松平伊賀守　[illegible]　松平主殿氏　[illegible]　松平英[illegible]　[illegible]　松平壱岐守
　　[illegible]　松平和泉守　[illegible]　松平壱岐守　[illegible]　松平丹後守

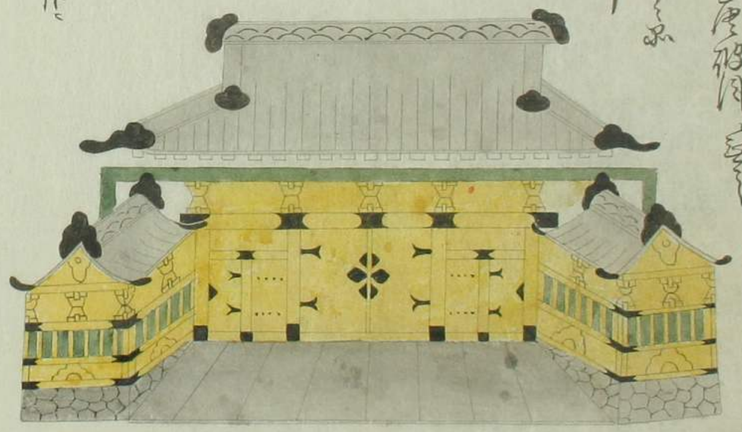
一駕籠ハ黒い[illegible]里塗ハ細ふち四方ハ赤い家紋田[illegible]
戸田秀女正[illegible]

右西家ハ[illegible]三日[illegible]ル[illegible]年中ハ定ル如ク和九辰年
大[illegible]後[illegible]門構[illegible]事ヲ[illegible]松平[illegible]
等[illegible]ニ[illegible]文化三寅年ハ[illegible]ル表ハ四[illegible]
一松平大[illegible]四ツ足ハ[illegible]
一松平[illegible]表ハ杜丹紋ハサンコ[illegible]寛政[illegible]大災
一松平藤[illegible]表ハ文化三寅年四[illegible]中[illegible]
一織田家ハ表ハ[illegible]内[illegible]西尾[illegible]
明和[illegible]家[illegible]表[illegible]西尾家[illegible]
[illegible]如明和九辰年ハ大災
一當時[illegible]ハ黒田家中[illegible]
[illegible]ハ[illegible]ハ西番所ハ[illegible]

杉平出羽門番所方ニ出シ屋根風
一大屋根摘取ハ本ハ方ニ金物
[illegible]

国持家
門作方
方番所
畳出唐
破風之
図十二
間

清水殿表門長屋作
両番所櫓如図

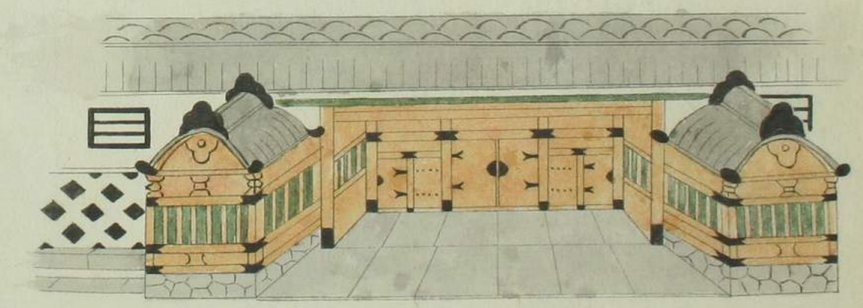


方拾万石以上表ハ長屋ニ作ル図右ニ方番所ハ右ニ
[illegible]
一拾万石以下ニ方番所ハ図作ハ松浦侯ハ中川侯ニ
[illegible]
[illegible]
一杉平下総ハ表ハ方番所唐破風ハ極別ニ
一杉平伊予ハ井伊掃部ハ表ハ方番所破風
一榊原式部大輔ハ元屋敷一ツ櫓如

水戸御建校大学氏播磨守ハ斯

十万石以上
表門建方
方番所造

但本破風作り下居処方番所ハ
十万石以下頭ル家格十万石准ル外サセ
宜シク作ル京極長門守ハ方番造ル
松浦肥前守ハ中川家ハ本破風番所
作ル國家ハ出羽守ハ作ル其外
見合



方番所ハ櫓塀重門ノ事

一方番所ハ櫓塀重門ハ図相家等指方石以上下方石以上ハ焼失
ヲ以テ造ル其後ハ但居屋敷造出来ル迄表門ハ出張シ塀重
門方番所ハ其家ノ家格ニ品ヲ以テ家書ニ認メ国家
拾万石以上万石以上書ハ其家ノ家格ニ応シ寄麗ニ作ル
市ヲ諸家相信金又借ル方ハ其家ノ家ハ表門ニ造事ヲ
ヲ以テ應ニ事ヲ市ヲ信ヲ作ル十ヶ年間ハ作ル
ヲ以テ云ヲ十ヶ年ヲ

御懸願ニ依テ除ル寺ハ表門ハ塀
重門ハ作ル尚ハ細川薩摩宗対ル佐竹阿波
土佐藤堂ヲ筑前陸奥丹羽三花ハ何モ出来ル
ニ付テ高ニ応ル公役ヲ勤ル又家ノ相信金ヲ節ヲ

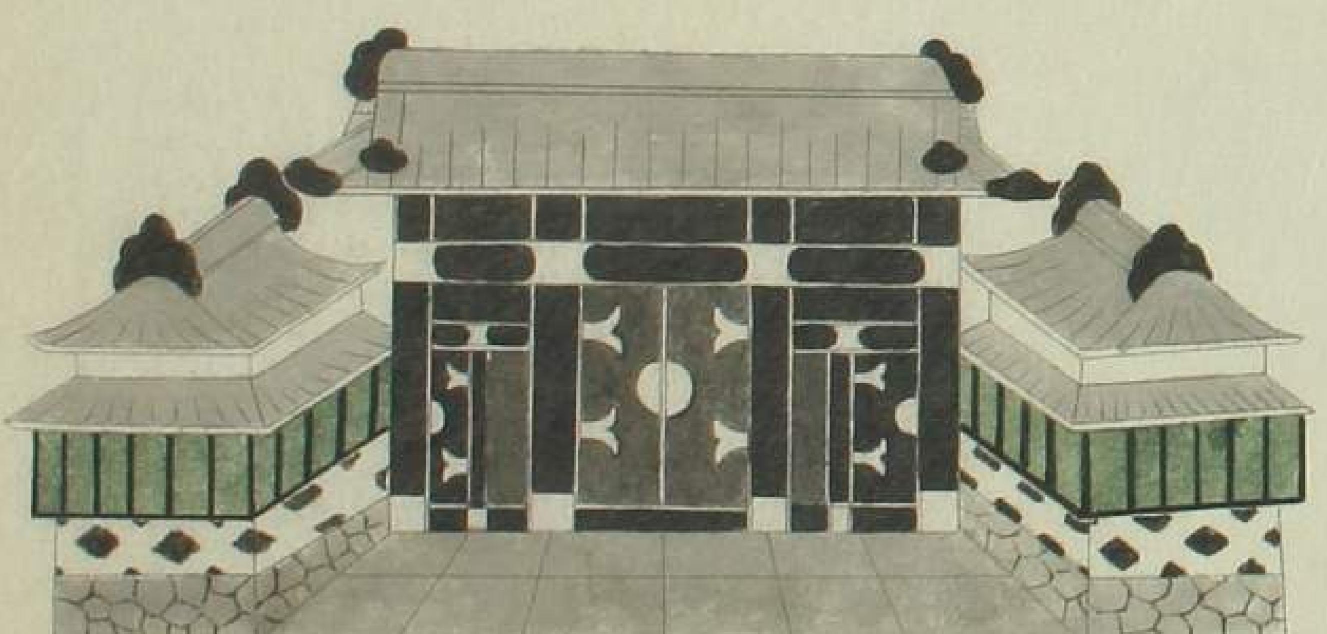
表門造之國家之所万石以上ニハ多しといへとも少なし　考松平
周牆ある如き出番所の營すれとも當時存番所也
一當時殺門　松平大膳大夫薩摩守家車橋屋鋪黒田中屋鋪河
波筑地屋鋪也
一長屋門ニても安藝鍋嶋備前上杉等ニてハ無之出所以下
ニ出来ても様子不知之事也中ニ三ならす家ニ叙之可知也

図スル所並番所ノ形本多主膳正屋鋪図也
類モ無之但當時松平越後守如此雖然重テ
焼失已前ノ通本破風ニ可営也

一加賀家表門如図稲葉丹後守如此

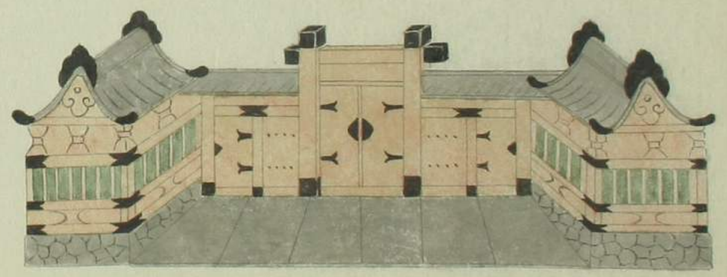
図スル所並番所ノ形本多主膳正屋鋪図也
類モ無之但當時松平越後守如此雖然重テ
焼失已前ノ通本破風可営歟

一加賀家表門如図稲葉丹後守如此

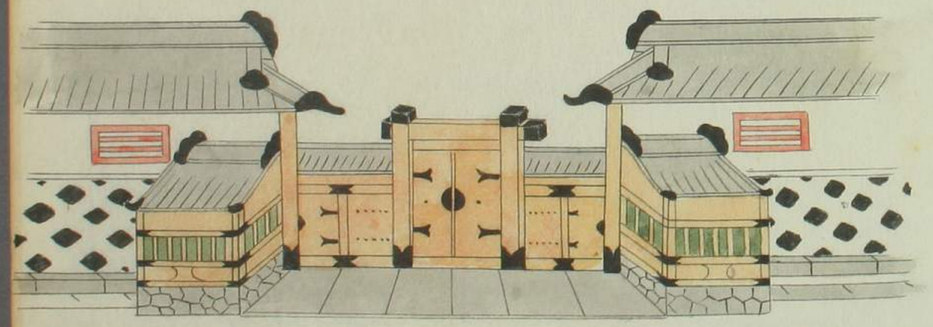


一國持家十八軒並准國主焼失後如此
塀重門ハ番所櫓造之其外八番所櫓
本破風尾也唐破風尾ハ不造
一長屋三間張ハ國家ノ外不成

一陸奥筑前有馬當時伊門両番所
櫓屋根キリ破風尾ナリ

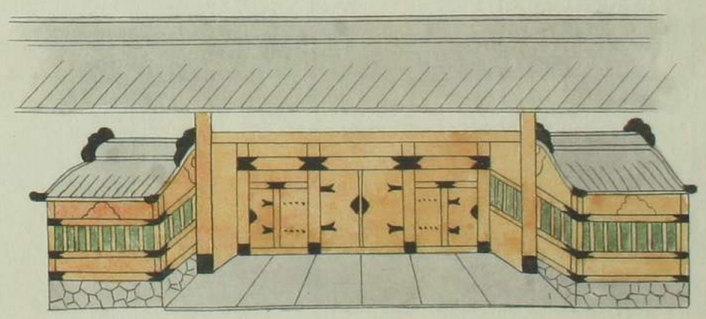


五万石以上ノ表門建方焼失后
多如図
三万石位ニテハ大材ヨ徳ノ表門作ル
五万石以下ハ番所石垣畳出雖成洲ノ上ニ
両番所造ル事不苦歟



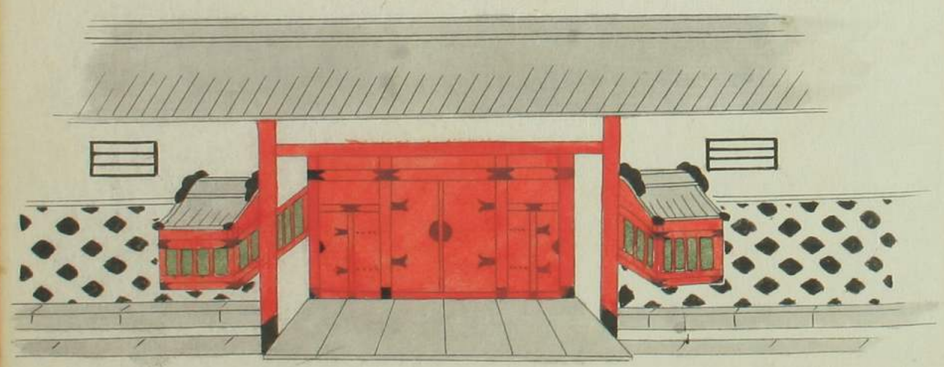
五万石以上
表門両番所
石垣畳出
屋根瓦作之

図スル方番所ハ十万石以上ニテモ松平肥後守
松平隠岐守柳原式部方舗門此外伊達左近将
御老中方役屋舗松平越中守
田安一橋御屋舗表門如斯
三万石ニテ田村右京大夫表門番所此ノ通



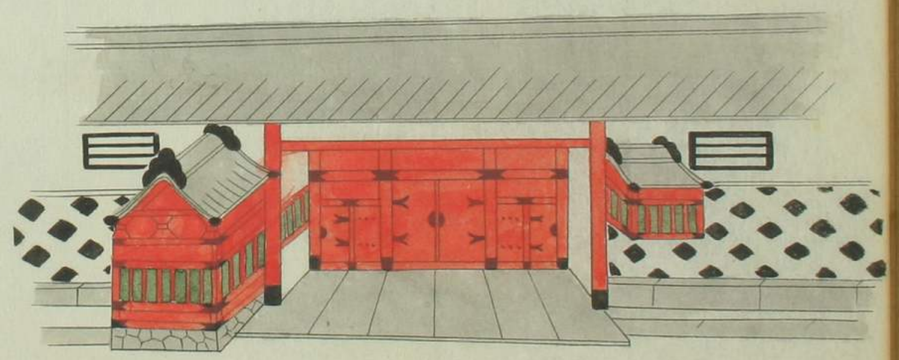
五万石以下
万石以上表
門作之両番
所格子出シ
如図
石垣方番所
畳出シ五万
石以上や
雁間席雖十万石
作之

但図スル所庄番所ハ二万石ニテ作ル
御三家方御門番所並井伊侯部屋酒井侯出張所
吉年寺方加役屋舗出シ図ト見合可考



五万石以上之下
外様衆或八国家
分家ノ分多作〻
由番所石垣畳
出シ不成故如図
作〻

但当時封彊鍋島家表ノ如き
往昔織田出雲ノ守亀井氏松平信濃守
恐津侯ノ分多也
日谷牧野様中ノ表ノ如き



右諸家表ノ建方如此国家ニ限リ七間間数三百坪万石以上ニ
而諸旨申付万石以下長屋二百建ル
一交代家臣共六万石以上ニ作〻表由番所ハ必作〻ニ家格〻
長屋諸旨張ル表ノ中由番所ニ作リ可申候ノ制外ハ
一表ノ家ニ家ニ依所事国家并柳ニ百帝鑑ニ百交代家臣
格ニ限ル

但国〻百席ニ当時家〻ニ依附申候〻松平丹後守松平信濃守
表ニ但申候ハ文政七申ノ三月朔日焼失ノ表ノ八ヶ作〻
一大〻ニ六万石以上ニ限ル也ノ交代家臣格〻建〻万石以上ニ
限ル人ノ事松平左近将監家〻文化七午年中所〻大
〻建作〻

一松平伊予守ゟ松平陸奥守ゟ家ゟ大手之見付之事也 家々ニハ出陣之
田役ニ者 給仕ゟ無之処
一定火消人ハ前々ゟ御城内ニ此西之丸出張之節ハ桜田まで
を勤役中用之事 是又虎之門之帳 此下文ハ御坊主衆之
言ハメ切ニ候得共 此ゟ松平越前守 松平阿波守 松平土佐守
松平陸奥守ゟ松平備前守ゟ藤堂和泉守ゟ右之家々ニ定火消 阿波
土佐彼等之家々ハ中屋敷ニゟ火之見之事 ニ而可被為也
勿論火消之見ゟも桜田辺迄用ひ申候 御郭内迄
出張之ハ子板木と申候 松平陸奥守家ニハ其内ニ而
見之高サ二丈已下限ル 宝永年中定火消衆 給仕御郭中
之所面付十ヶ所之見之 二丈ニ限ル 依テ諸家火之見 丈

不足 限ル之事 勿論彩想候得共 公訴有之 依之作ル事也
一十人火消之外大名ニ 太鼓不用ル 津軽越中守家斗也 其外
板木ヲ用ル 但 飛騨守家 松平土佐守も太鼓ヲ用
一諸家之大名役勤之時ニ 表門地震 板木除之 其大名中之
面之者ヲ従ヘ事 閑 向之鐘ヲ下 鐘之打 其家々之 趣制是
以而之事 板木 二ツ重ネ 人数を集 三ツ重ネ 出馬すべき
三ツ重テ人数ヲ集 一ツゟ出馬 方角 大名ハ 三万石より
拾万石 従之諸大名 八九ヶ限ル 右以上ハ其主人諸寄 増ル 鐘
札奉行ハ御郭内平生之往来出場所ニ入出之節 何事ニ
限ラズ 鑑札出ス 判形主人ゟ下鑑 是ハ主人能役之 侍
分ハ諸之 懐中 雑人ニ至りてハ 鑑札也 雑人何之 数ヲ以

[illegible]

諸四箇所（[illegible]）

一[illegible]番方角[illegible]風烈又ハ[illegible]方板板木[illegible]ハ東西南北二三四丈四所ハ七二三丈部[illegible]ハ熊ハ[illegible]ハ[illegible]完三[illegible]板木[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]七ツと[illegible]ハ[illegible]ハ早板木[illegible]三ツ完[illegible]ハ[illegible]板も多く[illegible]

一市代[illegible]諸大名[illegible]市老中[illegible]宅[illegible]万石以下[illegible]所

一　大名[illegible]ハ[illegible]自[illegible]（[illegible]）[illegible]板[illegible]

[illegible]四判[illegible]板多く[illegible]

[illegible]湯[illegible]血出易[illegible]

一板評定所[illegible]軍[illegible]刻限[illegible]時[illegible]市[illegible]

[illegible]刻限も[illegible]時[illegible]

方[illegible]

右何[illegible]自[illegible]小板[illegible]

一四拍家[illegible]連拍方家[illegible]四三千[illegible]ハ板[illegible]中

宅[illegible]

[illegible]

一　藤堂家[illegible]家板入[illegible]

[illegible]

[illegible]

一　井伊掃部頭宅ヘ同役ヲ掃部頭ヘ名刺ヲ
　　差出ス　安藤帯刀ヘ茂力と名刺ヲ差出ス
一　御小姓十五人ヲ以ヲ御目見ヲ
　　御目見ヲ済ス　但書ヲ以ヲ老中ヘ達ス　家督相続
　　ヲ願ヒ但書ヲ以ヲ達ス　但書ヲ以ヲ
　　諸向ヘ達ス　御目見ヲ
　　願ヒ出ル　老中連名ヲ以ヲ達ス　御目見ヲ尾州中ヘ
　　通ス　即日老ヲ以ヲ御礼中ヘ
　　但西丸ヘ達ス　老中ヘ
一　西丸ヘ相ヲ達代ヘ　御目見後但書ヲ以ヲ
　　願ヒ書面ヲ以ヲ御礼相済ス　但ス御目見後相ヲ具足ヲ
　　願ヒ藤堂ヲ花ヲ家ヲ先規ヲ例ヲ以ヲ願ヒ
　　年始ハ朝ヲ言上自分遠祖祥雲院ヲ
　　願ヒ　願ヒ通ヲ同席勤方ヲ通ス
　　年賀ヲ以上

月日　　何ノ何ノ

大方殿奉書ヲ以ヲ
大目書成方ヲ以ヲ進ス

書面ヲ通ス

一万石以下家督ヲ願ヒ不抱ヲ席ヲ一統ニ

[illegible] 仕[illegible]事

一縁組[illegible]縁成[illegible]所 [illegible]序[illegible]二[illegible] 仕[illegible]事

但再縁[illegible]之 婚姻[illegible]止離別[illegible]再縁[illegible]之

[illegible]内八[illegible]書[illegible]上[illegible]事

一[illegible]子[illegible]り父存[illegible][illegible]仕[illegible]病[illegible][illegible]離縁[illegible][illegible]振[illegible]年

[illegible]内再[illegible]子[illegible]事

享和三[illegible]年十月[illegible]家[illegible][illegible]事[illegible]八實[illegible]年

[illegible]豊[illegible]

故[illegible]離別[illegible]知日年寄女死[illegible]知[illegible]書[illegible]

定[illegible]波[illegible]後[illegible]十日過塞[illegible] 仕[illegible]事

[illegible]家女離別[illegible]

一四拍家幼少[illegible]家[illegible]四月[illegible]事

但其家[illegible]市續[illegible]八[illegible]書付

[illegible]仕[illegible]事

一[illegible]徳子[illegible]或[illegible]家或八離[illegible]病乱及大切[illegible]

但[illegible]帝[illegible]中[illegible]子[illegible]

[illegible]大名[illegible]大月付[illegible]月付[illegible]

[illegible]事

但[illegible]八万石[illegible]以上[illegible]月付[illegible]事死[illegible]

[illegible]事[illegible]仕[illegible]甚死[illegible]

[illegible]定[illegible]後[illegible]

[illegible]家[illegible]

一侍加増ハ如下侍役席之義ニ持人ハ子孫迄勤ル
事ニ候百俵者家筋ハ極ル
一御目見以下ニ者出世ニ付ハ子孫ニ代之以上ニ出世候
ハ代ニ代ニ八申年以上ニ成付先其家譜以下ニ成
りいとの義合松平越中嘉侍役中限ル上ニ以下ニ
成以上ニ出役ハ御役三代迄出番席
一役 廿ケ条 上郡ハ出役人ハ加増ハ如事三千石以上
ニ出役人上郡本高ハ沙汰候三百俵拾ニ節出ル百石
ハ如下ル
一本高ハ沙汰ハ家ニ成ハ侍例ハ大出番ニハ
役付事

一御出ハ百ニ侍ニ成ハ大名ハ家ハ役付ル事
享保年中
当徳院様御出世ニ成ハ百俵ハ家ハ
役出ル事ハ限ル
一下屋敷浦ハ如下ニ成ハ家并家大侍番代侍例ハ家ハ
ハ如下ル
一拾万石以下ニ婚子ハ本陰ハ持ハ
中川修理亮 松浦肥前守 牧野備前守
松平伊豆守 松平豊後守 本多中務大輔
太田家ハ嫡子 御目見以下ハ本陰ハ持ハ 仙石兵庫守 松浦中務大輔
近年婚子二本陰ハ持事ハ百石高ハ二本陰ハ持

事由ハ其家ニ婚姻シ実家薩摩ヨリ次男ニ家ヲ相続セ
用ヒシ由ニ付

安永五申年御坂中稽古輔　御目見銀爵婚姻ニ付
非常之御賞ヲ被下　寛政十申年御目見ヲ以二年餘
ヲ経

一拾万石以下四老中勤役中婚姻ニ非常之御賞被
仰付候ヲ松平伊豆守家ニ吏家ニ出役二年之
御賞被仰付候事

一戸田采女正嫡子二女淳姫用ニ付ハ采女正文化年中四老中
五郎ハ門婚伊賀守初　御目見ヲ非常之御賞ヲ
仰付候ヲ

一宝永十三申年松平能登守ヲ二女之具ヲ被仰付候
仰出明和五戌年中長刀ヲ被仰付　御免ヲ和元子年
中分家黒田甲斐守非常之御賞ヲ被仰付　御免ヲ中家
官之儀幼少ニ付ヲ騎馬用ニ勤ル様ニ付ケ
一松平阿波守舟橋ヲ被仰付　御免ヲ中家　侍従ヲ下ル
一侍従ヲ下ル節ハ四松平ヲ称号ヲ下ル
蜂須賀斗ハ
但黒田隅守ヲ松平ヲ称号嫡子ハ家名ヲ名乗ル事
上ヲ侍従ヲハ四松平ヲ称号ヲ用ヒ
一除封ヲ
松平安房守　松平出羽守　松平阿波守　松平隼人正

加藤佐渡守

一安藤帯刀一本ハ御門通り長屋伏せ二ツ半家ハ左之通り
ハ御能ハ御能ハ御城内左之通り
御城内左之通り
如長陸左之通り
一新之家ハ家ハ家ハ陸奥石家ハ家ハ家ハ一ツ
金銀長屋ハ御能ハ陸奥家ハ家ハ家ハ
左之通り
一對馬守　松平隠岐守　松平上総介　松平陸奥守
一徒士長屋ハ對馬守ハ隠岐守ハ上総介ハ陸奥守ハ
但七ツ時ハ駕ハ御門ハ
一猪毛槍　松平陸奥守　松平薩摩守　土井大炊頭

一籠箱長屋大名
井伊右家　酒井雅楽頭家　酒井左ハ御
西尾隠岐守　板倉内匠頭　但此長屋ハ長屋ハ
一松平上総介家ハ面附籠第ハ
一猪苗七ツ時ハ津軽越中守家ハ金紋葉掛籠苗左之ツ
外ハ對馬守紋黒塗葉ハ幸馬ハ次用ハ
一松平伯耆守家ハ金羽織ハ中ハ
ハ金羽織ハ行列ハ次ハ七八荷ハ
但家ハ先徒士ハ侍ハ
先徒歩平月ハ用ハ
ハ徒士四人外先徒侍ハ歩平月ハ用ハ

一尾州様御婚礼様に限り虎皮御紋付羽織
御家紋ハ丸に二つ引
金羽織ハ品ハ丸に大小横二つ引
一津軽越中守家ハ婚礼様ハ綿御代官用ハ
丸に大の字 但南部ハ用ハ
一稲葉淡路守家ハ婚礼様ハ袋入羽織用ハ當
主ハ丸に二つ井上河内守家ハ用ハ 但先書ニ
一近来紀州様ハ四幸馬虎皮御紋付ハ
城ハ四幸馬ハ
一松平肥後守狭箱拵羽織ハ口附ハ少人家ハ
刀掛ハ口附ハ年目もハ

一肥後守少人ハ家大筒奥方少人社田山城守少人ハ
丸紋本多羽織ハ用ハ
一主人代替ハ家老
御目見ハ家ハ 御目見ハ四家 准国家
御連枝方御奉代家ハ先祖御由緒ハ家ハ
四老中ハ勤ハ家ハ家格ハ四礼家老ハ三人 定限ハ
代四老ハ 御目見ハ 但代ハ事 其ハ代ハ想様
八奥年井伊神京等ハ家老ハ格別年ハ四礼中ハ
関邦或ハ御近家松平家ハ松平伯耆守ハ家ハ
家永年中御殿ハ節旦老職ハ家ハ分ハ
家格ハ家本二人 御目見ハ 但代ハ事明和
年中田沼主殿頭ハ次四老中ハ昇進ハ

家格〻減ぜらるる事

一日光御山　御霊屋松平筑前守様御上洛中
京都ニ家計進ぜられ候事　雖四季代甚職代〻
内ニ節元ハ金弐拾両〻事

一年始ニ付諸家供方衣服〻事
　　年始十五日之間諸国陸奥方ハ年始七種之御祝帝鑑〻日
　　〃　年始三ヶ日諸国〻日ニ限り四位人ハ

右以下歴年月元用交代寄合表三家ハ七種之駕籠紙
元用〻事諸国〻ハ元日ハ紙河内紬ハ元日ハ
一四品以上束帯ニ衣冠想御〻ハ四位陸奥方大名
帝鑑日之供方帝衣素袍元条内傘持〻〻日席

家本裏表ハ元用　供傘元用〻　三家も供方以
一織屋年月四品以上〻家本元用以外ハ四位条四位以
上元用元用以前条元〻
一時登城　　登城日元用　裃〻元用　御三家橋方
以家本〻御〻〻ハ拝領〻　四附人〻家ハ元用
本家以外ハ陸奥侍従以外百万石国持大〻家本家
以外時服紋〻何〻
一御右侍紋ハ四位以上御〻ハ元用〻四側元
元ハ〻四側元　以前法山御〻ハ拝領紋〻元拝領紋
元用元御〻事　右拝領之ハ三代元用来御事
但大名元四位以上御〻ハ紋四〻〻御家〻隠居〻

[illegible]役[illegible]用[illegible]段[illegible]事

一[illegible]三仰[illegible]附[illegible]指入[illegible]時役[illegible]用[illegible]御[illegible]九[illegible]彩[illegible]
[illegible]ハ[illegible]家[illegible]易[illegible]用[illegible]
一役扶[illegible]持[illegible]年[illegible]ハ[illegible]亥[illegible]ハ[illegible]指[illegible]扶[illegible]事
安永[illegible]函[illegible]小[illegible]人[illegible][illegible]
[illegible]役[illegible]御[illegible]家[illegible]能[illegible]役[illegible]ハ[illegible]役用
[illegible]役扶[illegible]持[illegible]如[illegible]事[illegible][illegible]
扶[illegible]持[illegible]事[illegible][illegible]書[illegible]小[illegible]中[illegible]奥[illegible]ハ
[illegible]奉[illegible]書[illegible]役[illegible]役[illegible]役[illegible]扶[illegible]ハ
[illegible]及[illegible]又[illegible]小[illegible]年[illegible]初[illegible]扶[illegible]ハ
[illegible]役[illegible]役[illegible]筋[illegible]

[illegible]振[illegible]不[illegible]
一[illegible]分[illegible]兼[illegible]番[illegible]先[illegible]番[illegible]人[illegible]年[illegible]用
事[illegible]如[illegible]七[illegible]年[illegible]中[illegible]定[illegible]信[illegible]御[illegible]中[illegible]家
[illegible]前[illegible]扶[illegible]筋[illegible]小[illegible]役[illegible]付[illegible]及[illegible]
番[illegible]ハ[illegible]役人中[illegible]用[illegible]

一安[illegible][illegible]先祖[illegible]役[illegible]扶[illegible]
[illegible]役[illegible]筋[illegible]扶[illegible]事

一紀州[illegible]家[illegible]ハ[illegible]先[illegible]筋[illegible]文化二[illegible]八月[illegible]
[illegible]扶[illegible]事[illegible]先[illegible][illegible]扶[illegible]事[illegible]

一袋入[illegible]扶[illegible]文化七年[illegible]月[illegible]扶[illegible]
[illegible]事[illegible]中[illegible]袋入[illegible]

一当中宿札図家を佐渡守と名付加建て右図
家ハ宿前後建て其分ニハ中陣家ニて本書
一垂大名ハ伯(泊)字用ひ宿字ハ図家准家節なり
南部ハ混雑スル事
一図家中修験図家〜図洲と申り世長拍仙庵金律
松山松樹別と称稲叶左名〜古ニ家中ニ姓名ハ和
文化年中ニ成て諸家も一統左名ハ名ハ竹藤斉腰
左名不表無事〜
文化元甲申年中ニ再島〜
一先年細川家ニ紀州と徳蜂鳴家も紀州と称
混雑故左右及論但〜和席ハ細川家ニ〜

図ハ紀州佐渡と申ス家ハ旨蜂鳴家〜方紀州と申ス
家ハ細川家ニハ紀佐と名乗ル所佐〜〜〜
一左ハ〜ニ時〜吉数歩ハ〜〜亥昌〜〜〜〜ハ図脇佐杉松
左将軍家侍左脇〜ハ左数歩ハ〜
但日光宮中ニ〜古河宇都宮四社家〜〜侍左脇
〜〜ハ歩〜
一出〜〜〜大名ニ〜陰部中宮〜ハ用ハ家掛ニ信〜力ハ
持〜〜〜事
一於図〜四部〜図侍彰〜分南部ハ〜宮三ハ増城〜〜
何〜宮三四部〜〜宮四部り四書分出又〜〜宮何〜上又
何ケ年ニ〜ハ 信〜事 疑信 代〜〜〜〜宮四部り〜〜

右之外御高之内八拾万石以上候の

松平越前守　松平加賀守　松平肥後守　松平出羽守
上杉弾正大弼　松平隠岐守　松平越中守　酒井左衛門尉
戸田采女正　松平主殿頭　松平丹波守　加藤遠江守
永井飛騨守　脇坂中務大輔　植村駿河守　吉良近江守
毛利讃岐守　加納遠江守　毛利源内　千村平右衛門
山村甚兵衛

一 松平越後守様秋元但馬守右家之事年貢出銀り取立之事
一 南部大膳大夫津軽越中守帳面押文化五辰年十二月
家格被改正ニ付候事
南部家二拾万石高ニ而任侍従津軽越中守拾万石高

右叙津軽家ハ元来南部家之臣那波右京
亮天正十八寅年太閤之下ニ謁而信家庶流之家
系ヲ以全段御代替ヲ乗時ニ叙四品 四万六千
石柳之内代之節文化二丑年五月十七日七万石高
新田ヲ結納日五辰年拾万石高ニ被仰付候事
一 南部家宝永年中之八万石高 文分拾万石高ニ 御付
再文化五辰年十二月二十万石高ニ御付 右叙侍従伊達遠江守
七万石之処宝永年中拾万石ニ御付之事
一 諸家代々之家之家旧ヲ結候
松平安芸守　伊東長松　土井大炊頭　南部大膳大夫
秋元但馬守　秋田山城守　三浦備後守　西尾隠岐守

永井信濃守
井伊掃部頭

一代々公和々家筋

伊東長松　松平加賀守　南部信濃守　佐々因幡守
松平薩摩守　丹羽左兵衛守　津軽越中守　永井筑前守

右之先祖々歌筋如因幡守ニ申聞候ヘ共、丹羽と松平陸奥守ハ文化之頃迄ハ歌ニ出ス申候

一御入国以来屋敷如何今ニ相住居之儀

松平安房守　松平右京亮　松平因幡守　松平丹後守
松平伯耆守　松平能登守　南部大隅守　松平土佐守

松平丹後守　稲葉辰之助　上杉弾正大弼

一国中屋敷之儀ハ今ニ相住居申候

松平薩摩守　松平陸奥守

南部桜田御用屋敷ハ如先代ニ申候

一牧野家西之保屋敷文化二申年中松平大和守ニ相渡申

一京極因幡守乗女京屋敷南側表側三百間程十軒程屋敷

殿様ハ長ク之儀ニ御渡被成

一紀州八町堀屋敷松平摂津守前ニ申雲巌寺下屋敷ニ相渡

然し御入国以来ハ今ニ相住居ハ屋敷ハ用ハ長ク之儀

御ニ特事ニ御ル西之保牧野伯耆守ニ屋敷南側

吉田家ニ〻（一五ノ屋敷〻因ニ千坪牧野家ニ分吉田

家より取りまとめ申候ハヽ牧野家ハ役御免ニ成申
西御ゝ[illegible]ハ古来より相伝[illegible]
一夜中通り[illegible]ハ花竹白話を役ニ用ひ[illegible]佐竹ニ[illegible]家
[illegible]ハ尾州様ニ[illegible]役[illegible]如
浜明院様御代出設ニ無[illegible]役[illegible]事
一居屋敷ハ盛砂利[illegible]家移松平[illegible]
松平[illegible]
一御三[illegible]様方平川ニ出[illegible]
[illegible]ニ[illegible]様ニ[illegible]
指出[illegible]事
一松平[illegible]家ニ[illegible]時[illegible]柏[illegible]本[illegible]切ハ[illegible]足軽[illegible]
夜中打[illegible]ハ[illegible]

[illegible]
又過書所夜分
市三家橋[illegible]ハ書[illegible]
日[illegible]
一夜[illegible]
或ハ苗氏[illegible]
[illegible]ハ[illegible]
一社田山城[illegible]ハ[illegible]松[illegible]
[illegible]四[illegible]二三ハ[illegible]九[illegible]
[illegible]禁中[illegible]
一酒井雅楽[illegible]

[illegible]帳に七五三年寸法分先〇[illegible]引[illegible]事

一松平左衛門尉家[illegible]八方角大清[illegible]侍[illegible]人[illegible]深出[illegible]長札[illegible]

[illegible]一番[illegible]二番[illegible]三番[illegible]列[illegible]諸家列[illegible]

回[illegible]法[illegible]八自[illegible]大[illegible]掛[illegible]息切[illegible]御乗[illegible]

一正保四[illegible]年江戸[illegible]王子大[illegible]

上[illegible]松平薩摩守家[illegible]侍[illegible]

中[illegible]撫　上[illegible]細川[illegible]

武[illegible]事[illegible]家[illegible]

一[illegible]成年中八幡宮[illegible]院[illegible]諸家十文字[illegible]

[illegible]侍[illegible]

一文化二[illegible]年八月[illegible]孫王八百[illegible]指年[illegible]卯年[illegible]

[illegible]源氏[illegible]百石以上[illegible]志[illegible]

一侍[illegible]家[illegible]男[illegible]諸家[illegible]内[illegible]侍[illegible]注連[illegible]門[illegible]

侍[illegible]家[illegible]八番人[illegible]建場所[illegible]人三人[illegible]

三[illegible]諸[illegible]代[illegible]

門[illegible]内[illegible]門[illegible]建[illegible]諸家[illegible]注連[illegible]表[illegible]諸[illegible]家[illegible]

表[illegible]裏[illegible]諸[illegible]家[illegible]松浦家[illegible]

[illegible]仲[illegible]番[illegible]集諸[illegible]家[illegible]

一宗家[illegible]至[illegible]荷[illegible]式八家[illegible]内[illegible]式[illegible]

[illegible]書院[illegible]双[illegible]列[illegible]

[illegible]数[illegible]

[illegible]ハ九鬼家ニ至荷ニハ鬼ハ内福
ハ内ニ為松ハ内ニ[illegible]
一南部家ニ新大ニ中ノ月ニハ元日ノ大海日ニ[illegible]
事且南家ニハ尾地ニ[illegible]
一内家息女想式ニ中阿波ニ[illegible]井伊掃部ハ家ニハ
踏歌ノ馬ヲ持事
一井伊掃部ハ仏事ニ二年ニ具ヲ虎皮鞍置ル
茶弁当海ニ右具ヲ南家ニ
職又ハ他ニ拵ニ[illegible]内弁当小荷駄三疋ニ
運ル

一井伊家小荷駄十二疋船十二艘ヲ移剣ニ泉州堺家ニ宝易ニ

家ニ事又船ハ[illegible]拝領アリ堺家ニ大船ハ
[illegible]掃部ハ[illegible]他荷駄
ニも通船ハ[illegible]
當時ニ[illegible]井伊家ニ[illegible]
ニ國ニ[illegible]南家ハ堺家ニハ泉和
吹流ニ八幡大菩薩ニ文字附ル
一天明七未年中遠州ニ城破却ス修分ニハ井上
河内ニ本多伯耆ニ西尾隠岐ニ城ニ国郡[illegible]
[illegible]西尾家浦ニ[illegible]
[illegible]ハ人足大二ニ丁寧ニ
[illegible]用ル[illegible]日会三十[illegible]

永年方石行酒之者四人ニ付西尾家基ゟ隠ス様ニ被
申付ニ付き一度ニ永年ニ成ル松平摂津守家ヲ以御法
度ニ付ク

一寛政元年七月松平摂津守定信輔佐　御免ニ成ル任
少将四位侍従ニ叙ス　代々ニ内御法度　仕来ル

一帝鑑ニ曰元帝ニ御法度ニ家ヲ代々ニ内御法度
仕来ル事ニ家ハ酒井雅楽頭ニ成ル松平左近将監
隠岐守ニ松平摂津守ニ加ル

一享和四子年四月廿四日御上洛　御成被為遊家
ニ御桜田御家町通ニ四位少将家ニ社参ニ老中
三年ニ成ル出ル処ニ附ニ付御法度ニ仕来ル

減　御成門内ハ赤山ニ　御成下ル之儀ハ
被為遊ル御桜田ニ松平安芸守ニ四位侍従ニ代
ル八隠岐守ニ地ニ成ル　御成被為遊月付ハ
月付出役制ニ　文化二丑年八月松平左近将監方上屋敷
御役ニ成ル付ニ御役ニ付松平左近将監ニ制ニ
仕来ル事ニ隠岐守ニ事ハ三ヶ月仕来ル
ニ付未ル出ル役ニ成ル　御参詣之節
持候及持ル出ル　御上洛之節ハ
但七里ノ御上京ニ成ル　如出役制
持ル里ノ御上京ニ成ル　御参詣ニ付
取扱ル御下ル間ニ成ル　御上洛ニ付

大くゝ家移関合は処方々通方家移之事仕
役元亀年先之条々通方役家移之事
事之所ゟ指隠通ゝ之事所は
松平大和守家移
一東殿山手伝ハ吉祥院村石橋用之通具弟引
百姓通援ハ四本橋通之事中ハ
一橋上手伝ハ表ゟ方ハ山ゟ辻番所ゝ向ま
裏ゟ方ハ市場屋敷石橋際ニ通具引ル百姓中ハ
ゝ通家格ゟ仕事ゟ山ゟ　要御役
手伝ゟ百姓ゝ橋不百別ゟ
松平摂州家移
一上野市郎ゝ伝海表ゟ通具ハ黒ゟ伏セ
吉祥院村ゟ百姓中ハ
但平ハ伏セ申ハ修ゝ橋所ゟ百姓中ハ
一惣作ゝ分伝海表ゟ三橋ゟ唐山手ゟ内
手中ハ
但平ハ黒ゟ内弱ゟ遠沢ゟ海ゟ橋ゟ仮
伝ゟ社ゟ役ハゝ
一橋上ゟ伝海表ゟ裏ゟ通具伏セ
惇信院様市場屋敷ゟ角ゟ百姓中ハ
但平ハ形ゟ橋不百姓中ハ
一惣作ゝ分四海表ゟ金稲ゟ百姓中ハ平ハ表ゟ
分ニ百姓上要橋ゟ百ゟ二天ゟ内百ゟ四百ゟ

仏寺之金物之事

松平出羽守家板

一上野増上寺　御金箱　壁御仏之金物之所持之具

雲平之方々通

一上野八幡宮八幡宮之内古例持之具引之有之中ハ

一増上寺ゟ

恒信院様御霊屋向松平之方ゟ引有之中ハ

松平右京亮家板

一上野金物々所之道具仏殿幕引之

ゟ出ル中ハ

一増上寺金物々所　御城内隆之道具仏殿幕雲

ゟ出ル中ハ

一上野　御宮金物々所ゟ出ル　長刀弁　殿幕　菜弁当　御膳石臼

上り　御家内之ゟ持中ハ

一清水寺　石臼　隆之ゟ持ゟ有中ハ

一御霊屋ゟ　長刀弁　殿幕　菜弁当　御膳石臼　隆之ゟ持ゟ有中ハ

一陰宮　雲馬　御本殿西之方ゟ　指月殿　先之ゟ持ゟ有中ハ

一中押ハ　仏之ゟ之ゟ　古蓮中ハ

増上寺
台徳院様　御霊屋

一長刀弁　殿幕　菜弁当　御膳之ゟ持中ハ

一鎗牽馬　御成門内石橋ヲ越ニ松原之雪中ハ
一中押ハ以下ハ　御成門之左遠下ハ
松平能登守家格
一右同断
大目付井上筑後守殿ヲ以書面被仰渡之
一國家并御紋帝鑑白帝鑑菊化粧麻縄用ハ事右之
公方様御帝鑑菊麻縄掛ハ御家ハ御紋之方も同断
喜連川家并上杉家ハ紫色之分ハ黒紫色ニ
一金紋帝鑑箱ハ花武鑑ニ巨細ハ　もたせ家格ヲ
記
御三家御御婚之様御内ニ
川家松平越前守松平伊豆守并

[illegible]家老二人　市川[illegible]
[illegible]二人　市川[illegible]
一[illegible]馬巻物羽織[illegible]
一[illegible]石以下[illegible]家石川[illegible]
一[illegible]永[illegible]年[illegible]
[illegible]
一[illegible]十三[illegible]年十月廿三日[illegible]
[illegible]二年[illegible]
[illegible]
[illegible]
一[illegible]天明四辰年中[illegible]書[illegible]

華[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
一市[illegible]家[illegible]息女[illegible]
[illegible]
一文化三寅年七月廿三日[illegible]
[illegible]
右[illegible]

神田橋[illegible]

[illegible]仕[illegible]之仕合[illegible]有[illegible]乱[illegible]候間云

一諸家[illegible]巻中連名〳〵奉書[illegible]国家ハ諸名[illegible]

甚分帝[illegible]ハ[illegible]多[illegible]田[illegible]家節[illegible]序苗不[illegible]

[illegible]ハ一統[illegible]苗[illegible]

一大名[illegible]巻中[illegible]書[illegible]ハ[illegible]

[illegible]殿中[illegible]

三[illegible]文[illegible]

[illegible]殿中[illegible]

[illegible]

但[illegible]

[illegible]

一万石以上[illegible]ハ[illegible]

[illegible]巻中[illegible]書[illegible]

下[illegible]

[illegible]巻中[illegible]書[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一大日分中分四解ヶ申書分法家器寸居宅寸到来日席中
分巳状を出寸留寸居分出を留寸居中ハ面を通ス処蔵ニ日
席ニ入ル留寸居宅ハ家ニ出ル状ヶ申ス事多ク寸ハ無之法ニ
以事

但国家ニ出ル状前ハ留寸居ハ法ニ留寸居ハ法ニ留寸居ハ
あく迄ニ庶流家ハ殿ノ字法留寸居中ニ中ノ字
ヨリ

一寛政四子年壬二月廿七日 浅間山焼 桜島ヘ降灰
ヨリ 御三家橋ヲ以上洪水 城中郭内ニ振ル之ヲ
修ス事ヲ聖廿八日表ヨリ出 城中ニ方金釜
ヲ以八御蔵ヨリ出ス 常憲ヲ 御代元禄ヨリ中ニ於隅田川ヨリ舟ヲ

疫 紀伊橋ヲ上地ヘ 尾州橋ヲ九ヘ 駿州橋ヲ九ヘ
日本九御舟ヲ通ス事あり 上巻
文化元子年四月十三日
紀州橋 濱御殿ヲ 四ツ目橋ヲ 借 修
ヲ通ス事ヲ初ル数多
一元禄十四年三月十日
水戸新田三万石 越後三万石 法三万石 飢饉ヲ
一寛永極月和成年九月十日 四ツ谷 堀ヲ
神田ヲ流シ 和泉ヲ通ス 繁ク 及修 藩ヲ
天下ヲ騒動ヲ 修 神田ヲ流シ 三日停止
ヲ 修出ス 寛永廿年九月再 神田ヲ

御免なされ申事

一出家人数多付き夫々の名事

一公方様御成先にて三番目拂之儀者去歳御書院
松倉隠横目書付にて御使番共へ場所御成先にて乗馬
出会申候事者公方様御例或ハ御法会之時
一当番御行列を横目御横目乗馬御供
数多御供仕候事

一享保年中紀州宗直様代年月不詳正月御年賀
御礼之儀ハ同日出仕之面々御上田御大広間
御通り御走り来り諸人礼者出仕之

及口論怪家人も多出来候ハ御制禁
之無御坐候ハ如何御合制可被成
哉先年御法会之儀を以辞き候方甚多
候ハ御断之儀ハ御法会日数自然長
出来候故御法会之儀ハ御断之儀
事もなく

一御三家様ハ御書付御家ハ御家一ツ宛之書面を
明義ハ御院様御書付を以御家老ハ御書付を以
警之者ハ右御家老ハ御書付を以衣冠下
月日

右書付御城内御老中方御会所ハ御老中ハ

書面出

一西書ヲ以テ内侍所ニ書文取出シ

明歳ノ御祭ノ御条清ニ長門国西面ニ出ル 御内陣ニ入ル

其後御強肴ノ所ニ出テ座ニ移ル 御強肴ノ所ニ出テ座

ニハ清ノ西ニ白洲ニ出テ着ノ如キ事 老中ニ座ヲ移シ

御相撲ニ南ニ清ニ渡テ清ニ座アル如シ

一ヲ下ニ引ヲ呼ヲ渡ス簾ニ 御階下ニ出テ

老中ニ座ヲ移シ 御内陣ニ渡ル出テ着ノ如シ

一祇階下ニ上ル出テ着ノ如 老中金輪仕渡 起座ノ如清下ル

祇ニ引ヲ如キ事

一ヲ外東帯ニ刻ニ礼或ハ作法通ル清ノ如キ事

以上

一右御法事 百回ニ及ヲ八渡 結ヲ法名相見ル

終ル事

一紀尾渡 条殿ニ 四方家ニ中務大輔ヲ

四二男渡三男ニ渡 条殿ニ書付ル

紀伊殿尾渡殿 明歳日条殿ニ出礼ス

終ル三付定日ヲ 城ヲ去ル

月日

ヲ色ニ 御中家ニ引渡 出テ 城出テ西郭

ヲ 出ル渡ヲ 出テ 逢坂方 老中出郭アリ

ヲ外ヲ事

一四三家橘方ニ四屋敷内ニ[illegible]ハ諸大名方ニ何
ニ機嫌伺ヲ[illegible]月番ニ[illegible]中ハ[illegible]
諸侯中ヘ　[illegible]

一紀尾井図許ニ而ハ帳ニ　進ス[illegible]ニ而拜領物
銀百枚巻物[illegible]三ヶ島ニ上ル竹ニ[illegible]ニ而
御座ニ[illegible]　御剃刀ニ[illegible]御刀代金百枚
[illegible]進ス

一水戸様ニ而ハ帳ニ進ス[illegible]ニ而拜領物[illegible]
白銀百枚巻物[illegible]御刀[illegible]之代金[illegible]
三ヶ島ニ[illegible]之進ス[illegible]ニ而[illegible]
[illegible]ニ[illegible]

一寛政十巳未年八月廿日紀州ニ而[illegible]

日[illegible]ニ[illegible]事

一同年八月三日尾州ニ而[illegible]
[illegible]ニ而[illegible]
[illegible]
[illegible]
書ハ別[illegible]
[illegible]

一延享四年八月十[illegible]
[illegible]
[illegible]

但[illegible]

一諸家四交代之事　之家之幼少之時ハ名家之法
仕来之旨仕来之節　節之節　四智之　仕来事南部ハ
又碁分國松之仕来

松平伯耆守　南部左衛門尉
松平肥後守　津軽越中守
本多中書殿　松平中務大輔
内藤山城守　松平美濃守
毛利中務大輔
松平土佐守

小笠原左衛門尉
松平主殿頭
松平越前守
稲葉淡路守
本多下総守
松平周防守
毛利伊勢守
松平越中守
培山何四郎
石川主殿頭
知多内

右諸家規則之儀事難分之儀ハ御尋之
御座候　唐津ハ文化十四丑九月
十五日小笠原左衛門尉殿ヘ御尋之節
御答ヘ申上候　柳川

右ハ小笠原家延享三年六月上使之御掛川藩ヘ被仰渡
日本古盗人濱鳴屋伝蔵ヘ俵ヘ米罪アリテ伝蔵ヘ
渡ニ五十年来法度九十八万石所持ヘ地場ヘ甚ハ
規模ハ柳川ヘ井上伊織ヘ所望ハ右ハ之ヘ秋内藤大学
方金銀ヘ百貫ヘ犯ニ之上ハ切名罪ヘ
用ヘ上法度持ヘ命言ハ百石ヘ四万八千石程
悪ハ之云

一御書付宮
月次五節句礼基ハ　御年九ニ出仕ヘ之ハ西九出
仕ヘ之内桜田ヘ也ハ　内ヘ西ヘ出仕ヘ重ヘ下馬
内ヘ伺通ヘ之ヘ仕ハ　俄ハ西九ハ出ヘ内ヘ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

延宮二世年二月

一大月付松浦[illegible]清者申松平和泉守[illegible]

世書付宮

清礼日[illegible]名留[illegible]

[illegible]

附添[illegible]

[illegible]

[illegible]

寛政二戌年九月

一大[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一大[illegible]

二月朔日 侍従ヶ四郎 侍従ヶ四郎 同所ヶ同
下ヶ者一ヶ月ヶ日ヶ 且又 ヶ節句 ヶ於八幡ヶ
通ヶ申ヶ

以和ヶ文ヶ者

一四月十七日紅葉山諸系元 佐奉行

松平加賀守 松平摂津守 松平左京大夫
松平大学頭 松平播磨守 松平丹後守 松平伊豫守
松平出羽守 松平大和守 松平左兵衛督 松平中務大輔
松平肥後守 松平下総守 松平大隅守 本多中務大輔
戸田采女正 堀田伊賀守 松平但馬守 松平主計頭
尾張四品侯 尾張侯家老ト称
尾張侯家老ト称
来ル十七日紅葉山 御社参ヶ節列ヶ供奉ヶ

以条 御社参ヶ諸系 御見ヶ 還御ヶ以後御礼
ヶ城ヶ内ヶ表中井上主計ヶ於宅ヶ御ヶ事
享保六丑年四月十日 伊達代大名
諸大夫 同嫡子
右白張四月十七日 紅葉山ヶ社参ヶ諸列ヶ供奉ヶ
ヶ 修復ヶ成ヶ 三御所ヶ以後ヶ礼ヶ仕ヶ
享保六丑年四月十三日 仕出
一諸大名 侍従 侍従多ヶ来ヶ面ヶ会ヶ 供奉ヶ
帰ヶ也ヶ 御ヶ所ヶ 諸ヶ色ヶ ヶ人ヶ
享保石ヶ坐ヶ 彼ヶ十三四人 限ヶ五万石ヶ坐ヶ以
十七八人 限ヶ十万石ヶ坐ヶ以 諸ヶ人 限ヶ

[illegible]
駕籠廿四五人ニ而ハ[illegible]
ニ[illegible]ハ勿論[illegible]
五六人程ハ[illegible]

一輦　城[illegible]ハ勿論ハ曲輪内[illegible]
[illegible]用ハ國持海陸ハ三家ニ[illegible]
[illegible]
[illegible]
訳[illegible]
右[illegible]
一國持海陸ハ三家ニ[illegible]

[illegible]
馬[illegible]
ハ[illegible]
一[illegible]ハ[illegible]
[illegible]
一輦　城内ハ曲輪内ニ[illegible]
[illegible]
[illegible]
一四品及拾万石以上ハ國持[illegible]侍ニ人[illegible]
[illegible]人四人[illegible]
一[illegible]石以上ハ侍或ハ[illegible]人或ハ四人應分限[illegible]

茅殿元たる人　特番指たる人　六人四人百たる人　傘指たる人

下条分内に百列に人数くたん

一四条及指百石以上并国持たる侍三人

一たる百石以上なる侍の人　幼少にて面々小印に成たる人

高勝の部

右より元たる人　狭箭たる人　但特箭を中四つ分にて残る両

天たる人　小傘指たる人

一法書院法眼院弟衣以上たる四級人　并中奥四少性院

三ヶ石以上たる分会侍の人より元たる人　特箭指たる人

百たる人　小傘指たる人

一医師侍たる人より元たる人　特箭指たる人　茅箭指たる人

一市城に郡奉行たる面々を特箭中に所つ分に成る

但法役人を高たる分に成る

一江戸中住たる侍役人　山奉行に列に組頭指たる侍

馬一騎乗の勝侍　勝侍乗三年にて乗の通無体又出不軽

の列に事

一九千石より五人たる侍七人　八人　四千石より三千石たる四人

六人の七人の人たる石たる四人　九百石より三百石たる

四の人　三人の百石の四たる人の部人

一五千石以上を押足軽二人　三千石より四千石たる押足軽

たる人　三千石以下押足軽金用

但番所芙蓉の日四級人に押の列に

一軽輩ニ扇ヲ用ル事
一陪臣ニ掌ヲ下ル者ハ人数ニ准シ沖小姓ニ下ル事
付事
右ハ病気ニテ外ヲ歩行スル者ハ無体ニ無風俗ニ付事
ハ板作法宜ク付ケ申ス事ヲモ手ニ所ヲ通リ陰リ多ク成
ル者ハ　御城内ノ方ニテ作ル者ハ義先人ヲ
作ル和樫ニ成ル者ハ方ニ作ル者ハ色沖ヲ
ニ御寛度八寅ノ年ヲ条除ル者ハ
安永五申三月
一長柄傘ヲ差ス者ハ雨ニ遠慮ヲ下ル八
三傘ニ作ル者ハ人数ヲ持ル節ハ
平三元下ニ三ル奇ニ
四河法ニ
ニ出使用付ル者ハ
ル者ハ色ニ
ル者ハ家中ニ
明和七寅正月
一出ル中ニ
三
夜
右目下奥ニ
出ル事場ニ
綿代酒塗酒反裏金ニ
九小姓行赤白花色三節
用ル者ハ
ハ小姓ハ小姓ニ
目下
ル事ニ
先年
ル者ハ

俵お止め付大事場所遠中ニも用ニ成ル者
ハ申ニ及ハス候間ニ付相心得可申事

寛政四年子十二月

一戸田采女正殿ハ四書付左之通
一出ス之儀御法書白キ壁紙ニ表用ハ処之外ハ
御書ハ二ツ折ニ成ル大事端紙ハ白紙ニ
用ル義ニ付ハ此方ニ而ハ無之事

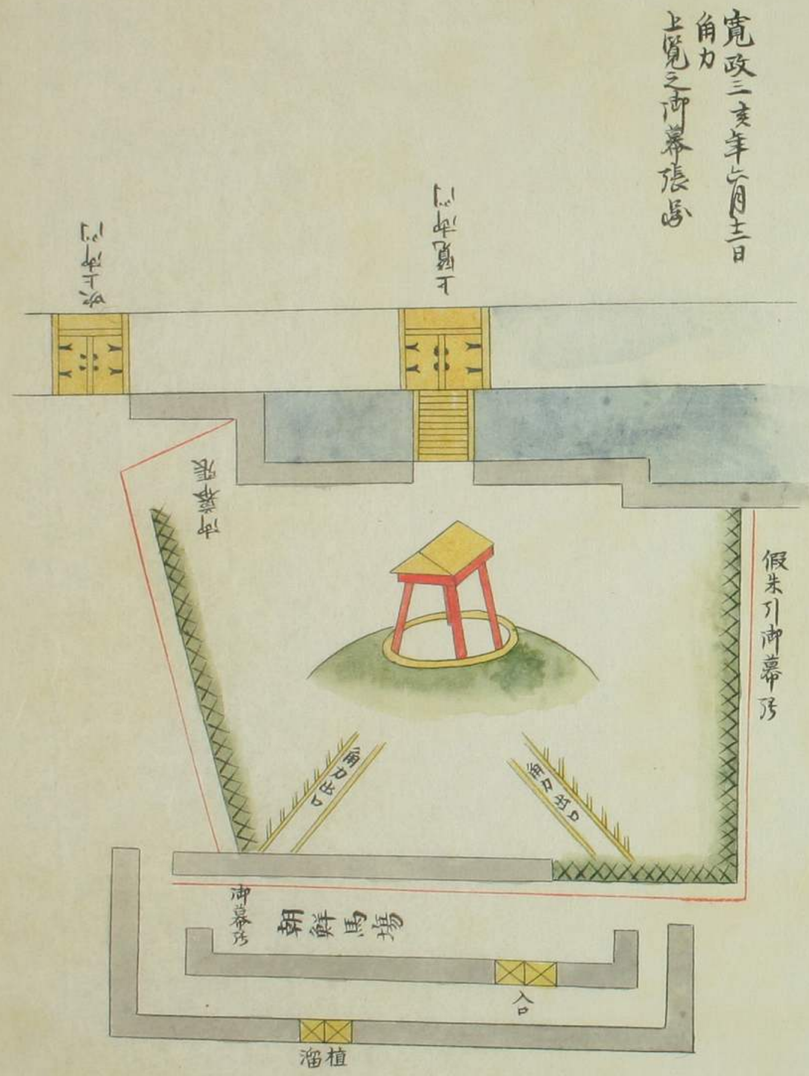
寛政八辰年正月

一御能或ハ茶ノ湯ニ成ル時ハ能船書
一写ハ本ニ而ハ四ツ屏風ニ仕ル
城ニ成ル屏風ハ内ニ仕ル拝領之品数ハ見計ハ言葉

右ハ御能ハ城ニ成ル寺沢ハ内ニ拝領ハ累ル而ハ
品数ハ見計ハ仕ル拝領ハ累ル而ハ
月付四人月付諸ノ城ニ成ル
一中ハ口ハ城ニ成ル屏風ハ城ニ付平生ハ而ハ
一諸大名ハ屋敷ニ成ル者ハ城ニ早速而ハ主人仕ル
入事ハ而ハ品数ハ成ル也ハ蔵ハ諸ハ一切
無之事
一安永九子年九月四日　右大臣御転任ニ成ル日十五日ニ
ハ

一四百石以上万石以上ハ百人宛二人宛ハ鉄砲ニ人
宛之長筒持之人
但累世刀持之家柄ニ而之者ハ城内ニ而鉄砲ハ
持之長筒ハ不苦ハ其分ハ保出ハ不仕候
目付ハ小人目付ハ不用
一大家筋ハ鉄砲之人家来ハ中ニ而ハ勿論ニ刀持之ハ城内ト
一四品以上万石以上ハ法筋ニ而刀持之ハ城内ト
中ハ不苦ハ之ハ但ハ持之ハ不用ハ城内ト
数ハ之見計ハ之ハ中ハ口ニ操入ハ不用ハ徒目
付ハ小人目付ハ法ニ引ハ
一万石以下布衣以上ハ役人ハ百人宛ハ侍二人宛ハ
之人宛之長筒ハ鉄砲ハ持之中事
但万石以下ハ城内ニ二九間ハ通ハ前面ハ
持之旨相ハ出ハ陸ハ之ハ作法之通ハ
右徒目付ハ小人目付ハ法ニ引ハ
一万石以上以下ハ特命ハ之ハ法ニ而ハ一切ハ
引ハ之事
但中ハ之郡面之ハ而ハ八特命ハ内ハ入ハ
一大名衆ハ之ハ山屋敷ハ大名之御城増通ハ公家衆ハ
城之旨ハ之ハ不苦ハ
以上

一相平之御称号名字無御座候　御目見以上之二段之南之方ニ長方之間　御目見以下之段者東之方　御目見以上之段之當ル　御称号ハ名字ニ義ハ用ル
御目見以下之段ハ東之方ニ段之當ル　御称号ハ名字無
以下之段ハ東之方ニ段之當ル　御称号ハ名字
中ハ名字ハ
但當日　御目見以下ハ信濃浪人ハ御目見
御称号名字共ニ名乗ル　今ハ通
明和元戌年四月十八日



一公方様薨去之節停止市場

公方様薨去之分今日唱物等停止

一市出銭西之通初七日迄緊制申ス

一信長之市初七日迄目代制申ス

但　市目代信長も同ス

一市目代　以下之大瓶十日初之月代制申ス

一坊主組代大瓶十日初之月代制申ス

一目代以下其分軽之分之日ス

一雪隠八十九廿日初之其之市出ス

一唱物　西仏代之分平之十日初之　市免

但市出銭之者之分之ハ

一四持分五万石以上妻子家兼家公書付ニ而ニ
大名市三千日程ニ付代利市
一四番付元日并諸番所諸役人四番所日代
三十番程ニ付代利了ル

以上

右覺之分諸家出仕并
一市ニ例ニ付却出仕覺之習之日却出仕

二日目 却出仕　三日目 五人以上ニ而　四日目 五石以下
五日目 酒肴四番代充　六日目 分限五石以上　七日目 酒肴諸番所諸役人寄合
八日目 酒肴番所同断　九日目 三家御連ニ付日番日嫡菊ニ付御新造日嫡　十日目 酒肴四番代充
十一日目 却出仕　十二日目 諸番所諸役人寄合　十三日目 分限五石以上

十四日目 酒肴四番代充　十五日目 出仕　十六日目 出仕　十七日目 酒肴四番代充
十八日目 酒肴番所同断　十九日目 三家御連ニ付日番日嫡菊ニ付御新造日嫡　廿日目 却出仕
廿一日目 酒肴御下り　廿二日目 酒肴番所同断　廿三日 三家御連ニ付日番日嫡菊ニ付御新造日嫡
廿四日目 三家御連ニ付日番日嫡菊ニ付御新造日嫡

以上

一大納言様覺之之之

一却出仕之日ニ而新知御礼之時ニ老中ニ以上之法ニ付

二日目 却出仕　三日目 五石以下　四日目 五石以下
五日目 酒肴四番代充　六日目 三家御連ニ付日番日嫡菊ニ付御新造日嫡　七日目 三家御連ニ付日番日嫡菊ニ付御新造日嫡諸番所諸役人寄合
八日目 同　九日目 酒肴諸番所同断　十日目 酒肴四番代充
十一日目 却出仕　十二日目 酒肴諸番所同断　十三日目 酒肴四番代充

十四日 出仕

右覺之分 松平四郎殿 溜詰代 元高家 一日元
御書之番 諸書 諸物 諸役人 番
御奏者 番頭 日勤 御徒 御使番
元之儀 御神 七月 日代制 一つ
一國持大名并庶流 御旗本 大名交代 寄合 高家
小普請 番頭 番 月代制 一つ
一御目見以下 城中 月代
制 一つ

但 信濃守 月代制 嫡子 一つ

一西丸 番 御目見以上 八百石 御以下 三十俵
月代制 一つ

紙 御神 七月 西丸 附 出 番 髪制 信濃守 月
代制 一つ

右覺 御三分 雪 八十日 御 十日 後
御番 御 御 二百三百 雪 月番
老中 出 出 一つ 月 一つ
但 庶流 番 城 一 七日 毎日 一度
御番 御 老中 定 出 一つ 月 一つ
以上

一若君 七 事 済 日 出 三 書付
一御不例 出仕 事
一御 三 出仕 病 御 少 限 番 老中

使者を国在所に遣し使札のごとく致し

一書簡ハ五日停止

一五節ハ市書面ハ中一反迄出仕市出精に付ス日

市老中宅に使者のごとく出し

一市三家ハ五日市三人ハ当日ハ迄ごとく弱出

尾張家ハ殿市迄ごとく付ス日ハ機嫌伺ハ出仕

ス事

但ハ家つゝく西尾ハ出仕及病気幼少隠居ハ西

八月書老中宅に使者のごとく致し在国主邑ハ西ハ

飛札のごとく致し在国主邑ハ婚礼隠居ハ

書簡ハ三日ハ唱和ハ停止ス事

一市婚礼ハ五日ハ七事以下ハ当日停止略之ス

以上

一文化八辛未年当　将軍御代替付朝鮮人信使

対州ゟ来聘に付ハ役人ゟ彼地ゟ来ル新規

役に付相談ゝ不申ス会所

明和元甲申年二月来聘以来江戸ゟ帰ゝ事ハ

市城中答礼ハ別時ゟ無之

同年四月五日ハ

宗対馬ゟ来ル本使及害ハ故使ハ

滞西使者出来ル事ハ京町奉行曲淵甲斐

守ゟ捕朝鮮人ゟ月番ゟ死刑行ひ候事

[illegible]

一中宮殿ヘ式書牛年十二月十日朝鮮人對馬ヘ来聘

[illegible]付彼地ヘ出帳

一　金指枝　林大学氏
　　時服二　井上宗隆
　　羽織　柳生宗矩

一　金多指枝　時服一　羽織　一　時服二

一　金三指枝　時服五　羽織

十月廿日　土山左馬助
佐野紀伊守
[illegible]

小笠原大隅守
[illegible]

日十二月廿三日

一　金多指枝　時服十　羽織

一　金三指枝　時服五　羽織

佐野中務大輔

一同午年十二月ヘ日土山左馬助大隅守朝鮮人来聘ニ及

延引ニ付紀伊守殿ヘ用之ニ御入ニ成ル以後

金多指枝　時服

右書山下野[illegible]

日十二月廿六日佐野中務大輔守殿二足

右ヲ朝鮮人来聘ニ付用出精ニ勤ニ成ル故ニ

思召[illegible]ニ付○間牧豊後守殿